

ブレッツア スペシャルサイトもご覧ください。www.babybrezza.jp
調理のヒント、レシピ、Q&Aなどの情報を掲載しています。



愛情点検



ご使用の際、こんな
症状はありませんか

長年ご使用の〈ブレッツア フードメーカー〉の点検を!

- 電源プラグやコードが異常に熱くなる。
- 運転中に異常な音がする。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- 製品に割れ、がたつき、ゆるみがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、(株)ティーレックスカスタマーサービス係までご相談ください。
(TEL.06-6271-7501)

保証規定

保証期間：ご購入日から1年間

- 1.このブレッツア フードメーカーの保証期間はご購入日より1年間です。保証書またはレシート、領収書など、ご購入日を特定できるものを一緒に保管してください。贈答品においても保証期間はご購入日より1年間です。
- 2.保証期間内に本取扱説明書・警告ラベルの注意書きどおりに使用し、メンテナンスを行っている場合において、万一故障した場合には、無償保証をさせていただきます。
- 3.無償保証をご依頼になる場合には、製品と保証書またはレシート、領収書などを購入日を特定できるものを添えていただき、ご購入の販売店にお申しつけください。または、(株)ティーレックスカスタマーサービス係にご連絡ください。
- 4.保証期間内でも次の場合は原則として有料にさせていただきます。
 - (イ)本証書のご提示がない場合、お買い上げ年月日・お (ホ)日本国外での使用による故障及び損傷。
お客様・販売店の記入のない場合、ご購入日が特定 (ヘ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。できない場合、又は字句を書き替えられた場合。 (ト)一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合
 - (ロ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(チ)樹脂部分のキズや自然劣化。
 - (ハ)ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障、及び損傷。(リ)製品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
 - (ニ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塗害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
- 5.本証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 6.製造中止後の製品については必要部分の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。

※プライバシーについて：お客様から収集した個人情報やご相談内容はご依頼への対応や修理のために記録を残すことがあります。お客様の個人情報を適切に管理して、正当な理由がある場合を除き第三者に提供いたしません。

保証書

製品名	brezza™ food maker ブレッツア フードメーカー	ご購入日	年 月 日
お客様 お住所	〒		
お名前			
販売店名			
保証期間	ご購入日より1年間		

見本

© 2017 Baby Brezza Enterprises LLC
生産物賠償責任保険付 MADE IN CHINA

※本商品の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。※本書に使用している文章・イラスト・写真その他すべての無許可転用を禁止します。※廃棄の際は、お住まいの各自治体の指示に従って処分・廃棄してください。



正規総輸入元
株式会社 ティーレックス
〒541-0053 大阪市中央区本町2-3-14
www.trexbaby.com

brezza™ food maker

ブレッツア フードメーカー

取扱説明書 Instruction Manual

この取扱説明書を
よくお読みになり、
十分にご理解された上で
正しくご使用ください。



この取扱説明書は、すぐ取り出せるところに大切に保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不具合が生じた際お役立てください。

本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組み等をわかりやすくするために、現物とは異なることがあります。

この製品は海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

このブレッツア フードメーカーは、「ミルミキサー」「ジューサー」とは異なる商品です。
次のような食品加工は出来ません。

※非常に固い食品の粉碎 ※クラッシュアイス、かき氷、凍らせた食材

※野菜や果物を、水分を加えないで果汁成分だけ絞り出してジュースにする

安全上のご注意 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、人への危害や物的損害を防止するため必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をした場合に生じる内容を次の表示で区分して説明しています。

	警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷を負うおそれがあるもの。
	注意	誤った取扱いをしたときに、傷害を負うことや物的損害が発生するおそれがあるもの。

	注意すること 製品の取扱いにおいて、 発火、破裂、高温等に対する 注意を喚起するマーク。		してはいけないこと 製品の取扱いにおいて、 その行為を 禁止するマーク。		必ず行う、守ること 製品の取扱いにおいて、 指示に基づく行為を 強制するマーク。
--	--	--	--	--	--

！警告

- 禁止 •お子様など取り扱いが不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わないでください。
- 運転中に電源プラグを抜き差ししないでください。故障の原因になります。
- 運転中にフタを開けたり、カップ中に指やスプーンなど調理材料以外は入れないでください。
- 電源コードを傷つけたり、曲げたり、無理な負荷をかけないでください。また高温にさらさないでください。
- 配線器具の定格を超える使い方をしないでください。国内のみでご使用ください。
- 異常・故障時には直ちに使用を中止してください。
- 食材や水を本体のすき間に入れないでください。故障の原因になります。
- 本体を洗ったり、水をかけたり、水に浸す等しないでください。感電・故障の原因になります。
- 分解禁止 •絶対に分解・修理・改造を行わないでください。
- 発火注意 •電源コード・プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。
- 必ず守る •電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。
- 電源プラグについたほこりを拭き取ってください。
- カップやフタ、カッターユニット、シャフトに食材や汚れが付着したまま使用しないでください。
- 感電注意 •電源コード・プラグや器具本体に水をつけたり、かけたりしないでください。
- ぬれ手禁止 •濡れた手でコンセントを抜き差ししないでください。
- 接触禁止 •カッターユニットには鋭利な刃がついています。刃には直接手を触れないでください。

！注意



電源プラグ
を抜け



必ず守る



高温注意

- 使用時以外やお手入れ前には電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 出来上がった料理を出す前に電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 電源プラグを抜く時は器具が動作していないことを確認してください。

- 電源コードは常に高い位置で使用してください。コードが足元に垂れると誤って引っ掛け、けがの原因になります。

- 本体はテーブルや調理台・カウンターなど水平で平らな安定した場所に置いてください。

- ふきんやタオルの上に載せて使用しないでください。転倒の原因になります。

- 本体の底のゴムパッド全てが設置面に接触していることを確認してください。

- カップを持つ時は取っ手部分を持ってください。

- 使用中や使用後は高温部(ふた、カップ、本体上部など)に触れないでください。

- 蒸気口をふさがないでください。吹きこぼれ・やけどの原因になります。

- 蒸気口に顔や手を近づけないでください。蒸気や吹きこぼれにより、やけどのおそれがあります。

- 高温になった液体が入ったままの器具を移動するときは特に注意してください。



禁止

- タコ足配線はしないでください。また、延長コードを使用する時は電圧に注意してください。

- 強い衝撃を与えないでください。

- 火気・熱源の近くでは使用しないでください。

- 業務用として使用しないでください。

- 熱に弱い敷物の上の使用は避けてください。

- カップが空の状態では運転しないでください。

- 連続使用はしないでください。故障の原因になります。

- プラグを改造したり、シャフトを分解したり、油をさしたりしないでください。

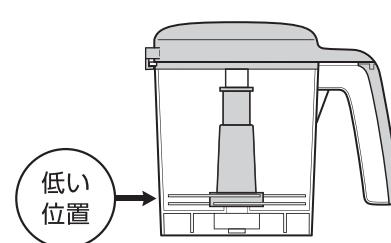
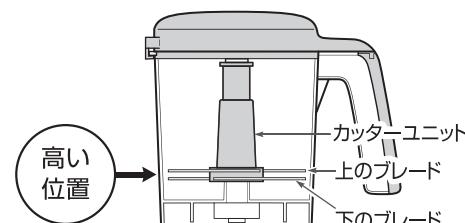
- 電子レンジ・冷凍庫では使用しないでください。

- 本製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。

- 用途以外でのご使用はお避けください。

- 本製品を使用する際、周囲にものを置かないでください。まれに吹きこぼれるおそれがあります。シミや変色のおそれがあるものの上や近くでは、使用しないでください。

調理上の注意



カッターユニットが高い位置にあるのか
低い位置にあるのか、わからない場合



食材と調理



必ず守る

- ニンジンやジャガイモのような固い食材やごぼうなどの繊維質の高い食材をきざむ・つぶす場合は(蒸す+きざむ・つぶす)機能を使用してください。
- 氷は調理できません。凍らせた食材を調理する場合は必ず(蒸す)機能で十分に解凍してから調理してください。
- 固い固体物は、使用しないでください。
- 粘度の高い食材は、カッターユニットが機能しない(回転しない)場合があります。水分を足してください。
- 本製品を調理以外の用途に使用しないでください。

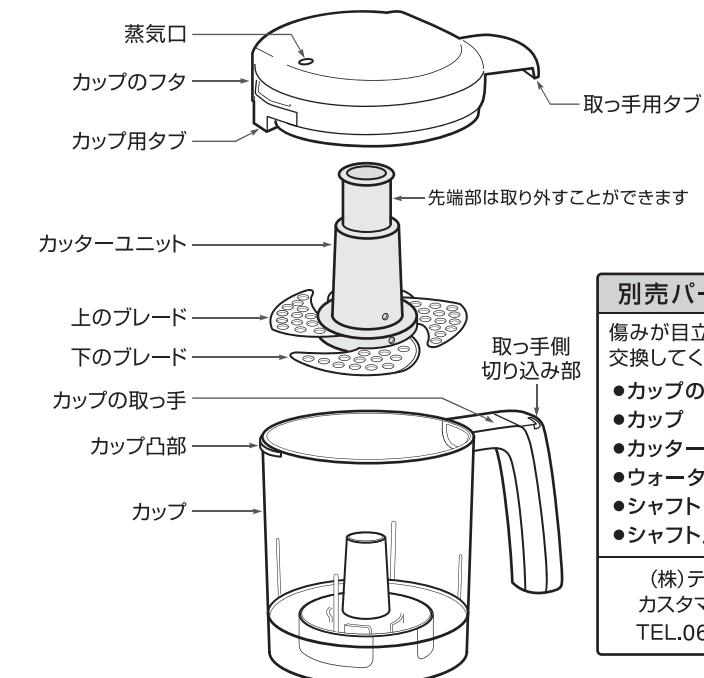
安全停止機能

運転中にカップのフタが開いたり本体からはずれると、自動的に運転を停止し、ビビビビビ…と警告音が鳴ります。
5秒以内にカップまたはフタを所定位置に戻すと、自動的に運転が再開されます。

加熱防止機能

運転中にスチームタンクが空になると、ヒーターのスイッチが切れて、ピピッピと速くて短い警告音が5回鳴ります。
その場合は水を補給して運転を再開してください。

各部のなまえ

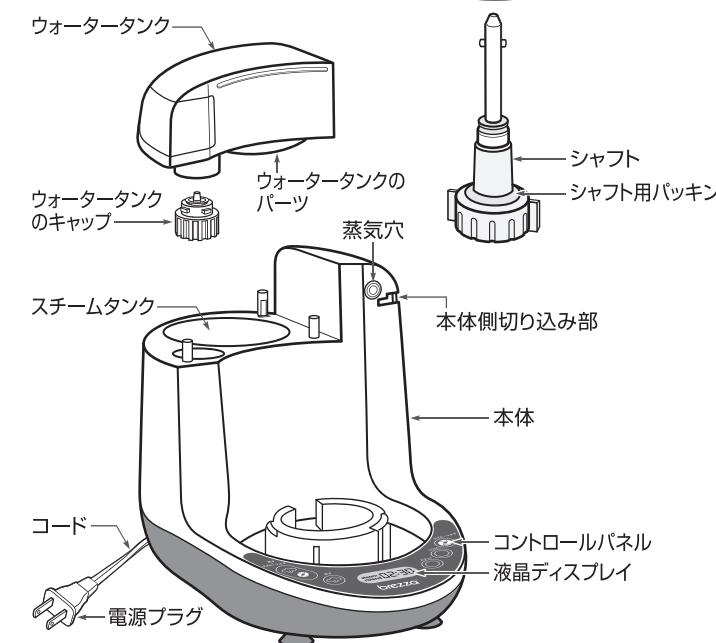


別売パーツのご案内

傷みが目立つようになつたら
交換してください。

- カップのフタ
- カップ
- カッターユニット
- ウォータータンク
- シャフト
- シャフト用パッキン

(株)ティーレックス
カスタマーサービス係
TEL.06-6271-7501



仕様

電 源	[AC]100V 50/60Hz共用
型 名	BRZ00141
電 流	3.5A
消費電力	ブレンド時:150W スチーム時:400W
定格容量	600ml
サ イ ズ	W15xD27xH19cm
重 量	1,750g
コード長さ	約1m

本体へのカップとフタの取り付け方・外し方

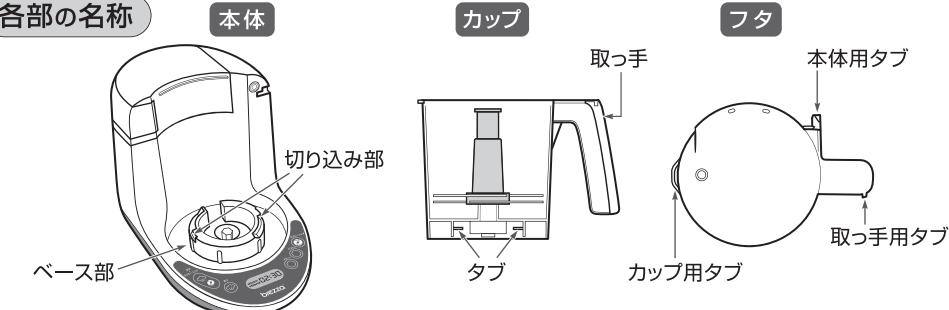
△「ブレッツア フードメーカー」を正しく作動させるための注意

●カップとフタが正しく本体に設置されていることを確認してください。

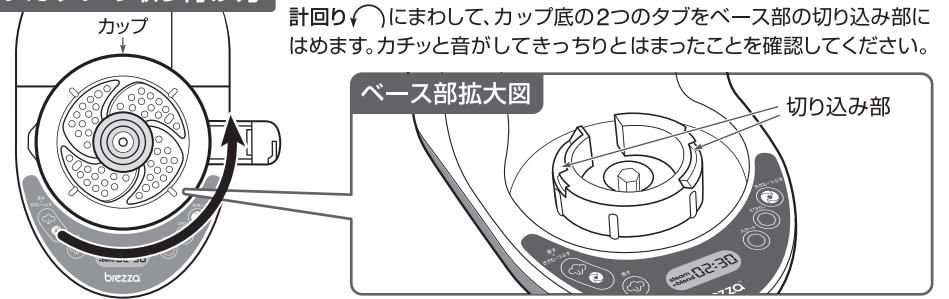
●電源プラグがコンセントにきっちりと差し込まれていることを確認してください。

△カップとフタにあるタブ(2個)全てが本体にきっちりとはまってないと作動しない構造になっています。

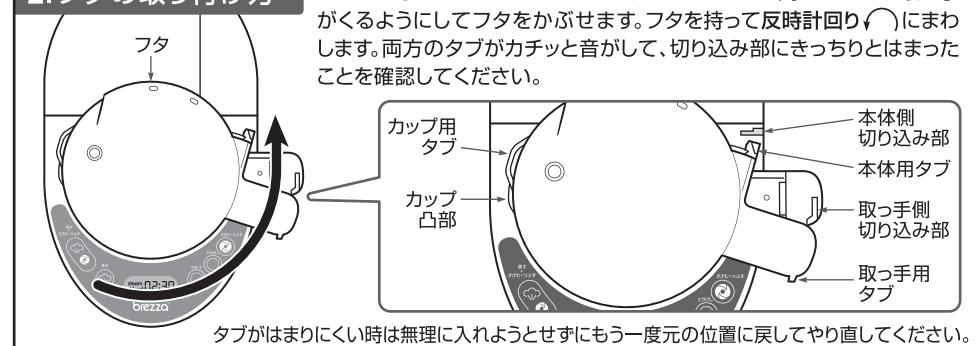
各部の名称



1. カップの取り付け方



2. フタの取り付け方

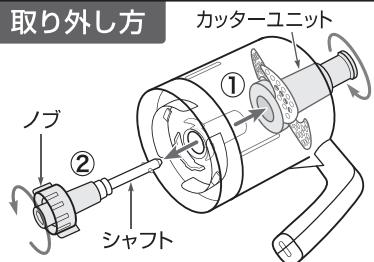


カップ・フタの取り外し方

取り外す時は、カップ・フタとも時計回り \curvearrowright にまわして、外します。

カッターユニットとシャフトの取り外し方と取り付け方

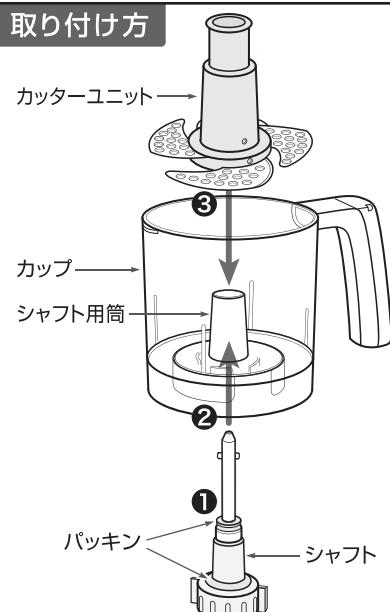
取り外し方



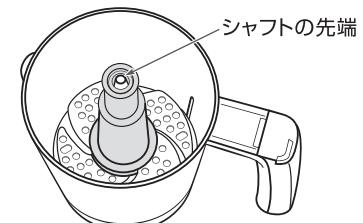
① カッターユニットをカップから取り出します。
取り出しにくい時は反時計回り \curvearrowleft に回しながら引き上げてください。
△注意: カッターユニットには鋭利な刃が付いています。
刃には直接手を触れないよう十分にご注意ください。

② カップの裏側に見えているノブ(灰色の部分)を反時計回り \curvearrowleft にまわして、シャフトを引き出します。

取り付け方



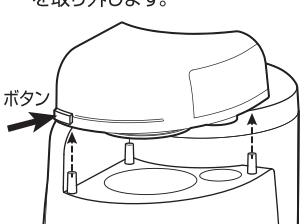
① シャフトにパッキンが収まっていることを確認してください。
② カップの底からシャフトをしっかりと差し込みます。
時計回り \curvearrowright にしっかりと押し込みながら回して固定します。ゆるみやグラつきがないことを確認してください。
③ カッターユニットをシャフト用筒にまっすぐにのせます。
カッターユニットの中心部からシャフトの先端が覗いていることを確認してください。



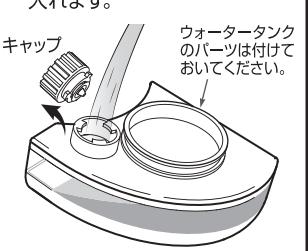
△注意: 運転前に必ずシャフト用パッキンがシャフトに、
シャフトがカップに正しく挿入されていることを
確認してください。シャフトとパッキンが正しく
装着されないまま運転すると、カップ内の水分が
漏れ出し、本体が故障する原因になります。

ウォータータンクの取り外し方／水の入れ方／取り付け方

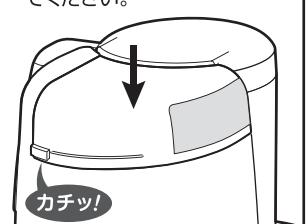
① ウォータータンク後ろのボタンを押しながら真っすぐに引き上げて本体からウォータータンクを取り外します。



② ウォータータンクのキャップを反時計回りに回して外し、水を入れます。



③ キャップを取り付けて、タンクを本体に戻します。その時カチッ
音がするまでしっかりとはめてください。



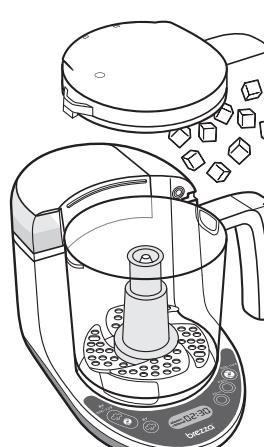
使用方法

△初めてお使いになると、また、しばらく使わなかったときの注意

- 梱包材を取り除き、速やかにお子様の手の届かないところに廃棄してください。
- 本体はまわりを清潔な布でよく拭いてください。
- 本体以外の部品は台所用中性洗剤で洗ってください。
- 本体はミルではありません。水分の少ない固形物には適していません。

△カッターユニットの刃に指や手などが直接触れないよう、十分ご注意ください。

- ① 本体を、濡れていない滑りにくい水平な場所に置いて、電源プラグをコンセントに差し込みます。液晶ディスプレイにランプがついたことを確認してください。



- ② <蒸す>機能を使う場合は必ずウォータータンクに水を入れてから作動してください。

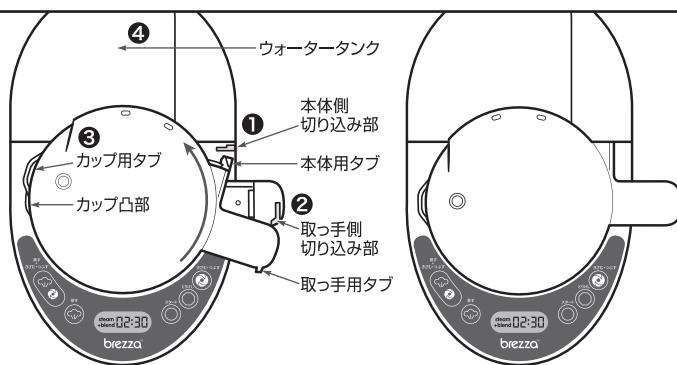
- ③ カップを反時計回りにまわして、本体のベース部に固定します。
※P5「カップの取り付け方」を参照。

- ④ 食材を入れます。
【容量の目安】
最大3カップ(600ml)

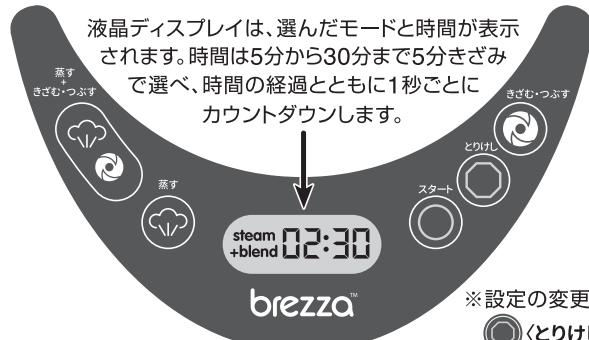
- ⑤ フタを反時計回りにまわして、カップのタブと本体側のタブをはめます。
※P5「カップの取り付け方」を参照。
- 注意:モーターに負荷がかかると保護装置がはたらき運転が止まることがあります。

ご確認ください

- ① 本体側切り込み部に本体用タブがきっちりはまっているか確認してください。
② 取っ手切り込み部に取っ手用タブがきっちりはまっているか確認してください。
③ カップ用タブがカップ凸部にきっちりはまっているか確認してください。すべてきっちりとはまっていると右の図のようになります。
④ ウォータータンクが本体にしっかりとはまっているか確認してください。



調理と操作方法



- △注意**
- カップが本体にきっちりと固定されていることを確認してください。
 - カップの中身の食材や状態によって調理中にこぼれたり、吹きこぼれたりすることがあります。

※設定の変更や調理の途中で中止したいときは
①<とりけし>ボタンを押します。

きざむ・つぶす

- きざむ・つぶす
(押している間のみ)
blend
- <きざむ・つぶす>ボタンを押すと作動します。
好みの状態になるまで押し続けると30秒で強制的に停止されます。ボタンを押して調整してください。

蒸す

- 蒸す
steam
- ① <蒸す>ボタンを繰り返し押して[蒸し時間]を選びます。
② <スタート>ボタンを押します。
調理が終了すると終了音が3回鳴って自動的に停止します。

蒸す+きざむ・つぶす

- 蒸す
+
きざむ・つぶす
steam +blend
- ① <蒸す+きざむ・つぶす>ボタンを繰り返し押して[蒸し時間]を選びます。
② <スタート>ボタンを押します。「蒸す」が始まります。
「蒸す」が終わると終了音が3回鳴り、自動的に「きざむ・つぶす」に進みます。
「きざむ・つぶす」が終わると終了音が2回鳴って自動的に停止します。
●小さく固い食材は熱が通ってもつぶれず形が残ることがあります。

温め直しと解凍

温め直しと解凍には「蒸す」機能を使います。蒸すを参照して調節してください。

- △注意**
- カッターが空回りしてうまくかくはんできない時は、運転を止めて、ヘラなどでかき混ぜてください。
直らない時は材料を減らしてください。
 - 異常音や振動が大きい時は運転を止めて、材料を減らしてください。本体の取り付けにも問題がないか確認してください。
 - モーターに負担がかかると保護装置がはたらき、運転が止まることがあります。
 - <きざむ・つぶす>の連続使用はさけてください。本体の故障の原因になります。
 - 何も入れずに使用しないでください。本体の故障の原因になります。

詳しい調理方法は、別冊のレシピブックやブレツツア スペシャルサイト www.babybrezza.jp をご覧ください。

お手入れのし方

△ 注意

- お手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてください。
- カッターユニットには鋭利な刃がついています。取扱いに注意して行ってください。
- お手入れにはクレンザー、シンナー、ベンジン、たわし、スポンジの硬い面など、表面を傷つけるものを使用しないでください。
- カップ、フタ、カッターユニット等の樹脂部品は、にんじん・葉菜類など、色の濃い食材の色素が付着して変色する事があります。調理後すぐにお手入れすると軽減できます。
- シャフトは食器洗浄機では洗えません。P6「シャフトの取り外し」を参照してカップから取り外して手洗いしてください。
- 市販の湯あか除去剤「ポット・ボトル洗浄剤の類」は使用しないでください。
- 本体は台所用中性洗剤のうすめ液を含ませたやわらかいふきんを使って拭いてください。
絶対に洗わないでください。

- カッターユニットはブラシを使用するなどして十分に注意して洗浄してください。
- シャフト以外のカッターユニット、カップ、カップのフタは食器洗浄乾燥機で洗えますが、その際は食器洗浄乾燥機の取扱説明書に従って使用してください。
- 保管の際は、各部品を十分に乾燥させてからカッターユニットをカップに取り付けてください。

- スチームタンクは、ミネラル分の付着による機械の損傷を防ぐため、定期的にお手入れすることをお奨めします。
- お手入れの間隔は、お使いの水のタイプとミネラル分の付着の程度により異なります。
ミネラル分の付着は、調理後すぐに水を捨てると軽減できます。やけどに十分ご注意ください。

本体／スチームタンクの掃除のし方

- ①スチームタンクとウォータータンクに残っている水を捨ててください。
- ②酢50ml、水(不純物の少ない精製水の使用をおすすめします)50mlをスチームタンクに入れて一晩置きます。
- ③酢水を捨てます。
- ④水をウォータータンクに入れ、電源プラグを差し込みます。
- ⑤〈蒸す〉ボタンで10分を選択し、運転を開始します。停止したら電源プラグを抜いてから湯を捨てます。
- ⑥気になる酢のにおいや味がまだ残っている時は再度⑤を行ってください。
- ⑦タンク内の水を完全に捨ててから、水分を蒸発させ、乾燥させてください。

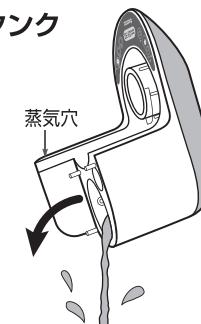


各部に残った水の捨て方

本体／スチームタンク

- ①スチームタンクの水は本体を後ろ向きに倒して捨ててください。
- ②本体内部に残っている水は蒸気穴が下向きになるよう本体を倒して捨ててください。

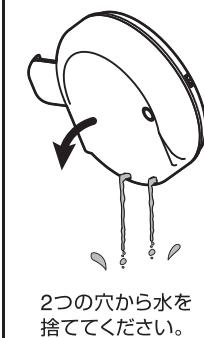
! 本体作動部に水が入らないようご注意ください。故障の原因になります。



ウォータータンク



カップのフタ



困ったときは

こんなとき	考えられる原因	対処方法
作動しない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ブレーカーが落ちている。	ブレーカーを復旧してください。
	本体作動部に水が入ってしまった。	本体が故障した可能性があります。直ぐに電源プラグを抜き、使用を中止してください。
使用中に運転が止まる	スチームタンクの水が無くなった。(ピピピッと5回鳴る) カップのフタのタブが本体からはずれた。(ピビビビビ…と鳴る)	ウォータータンクに水を入れてください。 カップのフタのタブを本体にきちんととはめ直してください。
スチームタンクが白く濁る、湯あかがたまる	水のミネラル分が付着している。 ※お使いの水のミネラル分により、スチームタンク内が白く濁ったり、湯あかが付着する場合があります。	タンク内を洗浄してください。(P9参照)
カッターユニットが取りはずせない	カッターユニットとシャフトがしっかりとはまっている。	カッターユニットの中心部を持って、反時計回りにまわしながらゆっくりと引き上げます。または、カップの底側からシャフトを反時計回りにまわしながら引き抜いてください。
<きざむ・つぶす>時、回転が遅い、音がいつもより大きい	食材を入れ過ぎている。	食材または水分を減らしてください。
	食材が大きい。	食材のサイズをもっと小さく切ってください。
	食材が固い。	<蒸す>機能で十分に蒸してから<きざむ・つぶす>機能を使用してください。
	食材の粘度が高い。	水分を足してください。
	食材が引っかかっている。	カップの中の食材をヘラなどで整えてください。
カップから内容物が漏れる	食材を入れ過ぎている。	食材または水分を減らしてください。 ※別冊のレシピブックの分量通りに調理を行っていても食材の産地や時期、保存方法により水分量は異なります。
ピュレやディップがなめらかに仕上がりしない	<蒸す>前の食材が大きすぎて、食材が十分に蒸されていない。	食材をもっと小さく(約1cm)に切ってから<蒸す>機能を使用してください。
	食料の水分が足りない。	水分を足すか、<きざむ・つぶす>ボタンで調節してください。
異臭がする	タンク中の水をそのままにしていた。	調理後は必ずタンク内の水を捨て、清潔にしておいてください。
	定格時間を超えて連続使用した。	<きざむ・つぶす>は30秒まで。(押し続けると自動停止します)<蒸す>、<蒸す+きざむ・つぶす>は30分まで。続けて使用する場合は30分、間隔を空けてください。

*使いはじめのうちはプラスチックのにおいがする場合があります。気になる場合は<蒸す+きざむ・つぶす>を何度も運転してください。軽減されます。

*プラスチック部分に線状や小さな凹凸の箇所がある場合があります。樹脂成形時に発生するもので製品不良ではありません。

このような音が鳴ったときは

音	考えられる原因	対処方法
ピピピッと5回鳴る	スチームタンクに水が溜っていない。	ウォータータンクに水を入れてください。 水が入っているのに音が鳴る場合は、ウォータータンクが本体にきちんと取り付けられていない可能性があります。きちんと取り付けてください。(P6参照)
ピビビビビ…と鳴る (30秒で止まります)	カップ、フタが本体にきちんととはまっていない。	カップ、フタのタブを本体にきちんととはめください。(P6参照)
	カップ(またはフタ)が破損している。	カップ(またはフタ)をご購入ください。(P4参照)